

# “生きる”を、 進化させる。

1億総相互扶助社会の実現に向けた、  
コミュニティナーシング社会実装の挑戦

2024年10月17日  
株式会社CNC

**CNC**

# 会社概要

社名	株式会社CNC
所在地	〒699-1332 島根県雲南市木次町木次29
代表者	矢田 明子
設立	2017年3月31日
事業内容	育成事業 パートナー企業等との社会実装事業

※Community Nurse Company株式会社は、  
2023年12月8日株式会社CNCに社名変更しました

# “生きる”を、進化させる。

私ならできる。あなたならできる。

人類が、当然のようにそう信じあい、高めあう景色を目指して。

私たちは、“生きる”を進化させる実験をつづけます。

## 事業内容

### コミュニティナーズの育成とコミュニティナーシングの社会実装

#### 育成事業

コミュニティナーズのコンセプトを  
実践していくための  
人材育成などを  
実施

#### 社会実装 事業

企業や自治体と  
ともに コミュニ  
ティナーズのコンセ  
プトを社会実装

# 代表者



矢田 明子  
やたあきこ

株式会社CNC  
代表取締役

一般社団法人  
Community Nurse  
Laboratory  
代表理事等

# コミュニティナーズ®とは

人とつながり街を元気にするコミュニティナーズ



# コミュニティナース®とは

## 健康おせっかいを実践する広義のあり方

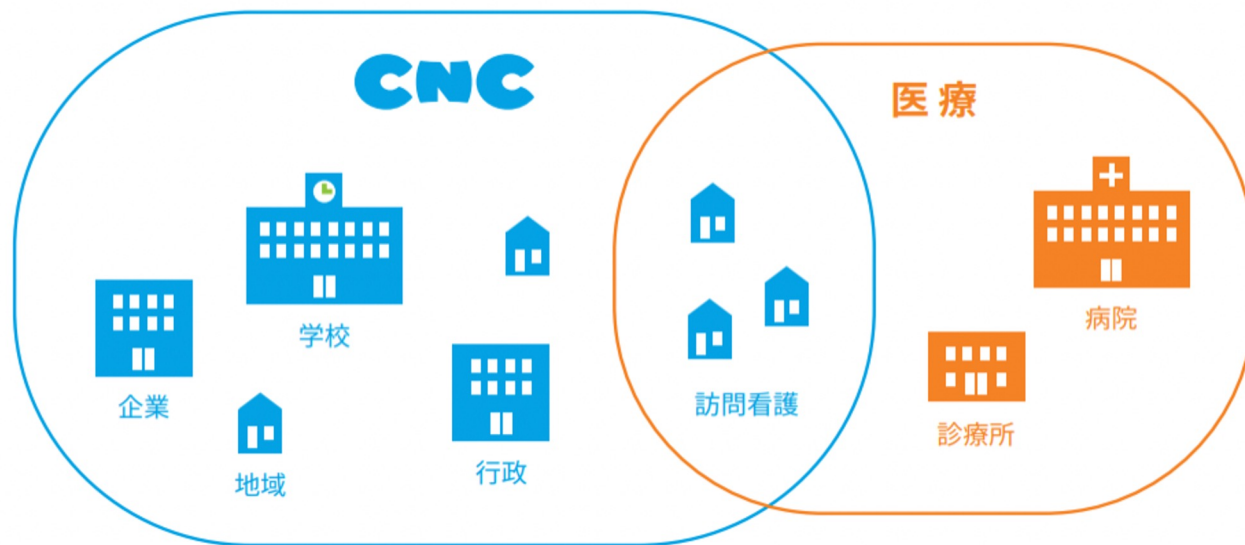
「コミュニティナーシング」という看護の実践からヒントを得てCNC社が独自に提唱・普及するコンセプト

職業や資格ではなく、誰もが実践できる行為・あり方

暮らしの身近なところから「毎日の嬉しいや楽しい」・「心身社会的な健康」を住民とともに作り出していく

# 私たちが関わる領域

## 医療から地域コミュニティへ



暮らしの中のコミュニティナース



# 私たちが関わる領域

公助から共助へ、ゼロ/ライトゼロ層の心身社会的健康へ

受益者層	健康		
	身体	心	社会
レッド	専門機関・専門職		CNC
ゼロ			
ライトゼロ			
ホワイト			

# 私たちが関わる領域

様々なコミュニティナーシングのあり方を、実践の中から発明



# 事業の歩み

## ひとりの実践からはじまったコミュニティナーシング

### 歩み 1



父親の死をきっかけにコミュニティナースを着想

看護学校に入学後、仲間と共に街なかでコミュニティナーシングを実践

実践を通じて地域や住民の皆さんとの関わり方を学ぶ

# 事業の歩み

## 仲間と一緒にコミュニティナースを広げる

### 歩み2

個人活動はチーム活動へ

全国から多数の問い合わせを  
いただく

個人向け養成講座の立ち上げ

2017年会社創業（現CNC）

本育成の取り組みは全国へ、  
コミュニティナースの広がり



# 事業の歩み

## 事業（ビジネス）をつくりだしてゆく

### 歩み 3



相互扶助のアプローチは自治体  
施策としても導入

より深いアウトカム創出のため、  
研修事業から社会実装事業へ

企業の組織開発・経営戦略の観  
点でのコミュニティナーシング  
を求める動き

パートナー様との協業

# 事業の歩み

## 事業（ビジネス）は第二創業期へ

### 歩み 4

ミッションに込められた思いを体現する存在として、  
生命力がはちきれんばかりにみなぎり、どんどん大きく  
なっていく姿をCNCの文字を使って表現しました。

# CNC

プレスリリース

Community Nurse Companyが  
ブランドリニューアル  
変化する社会のニーズに合わせ  
社会実験を推進する決意を表明

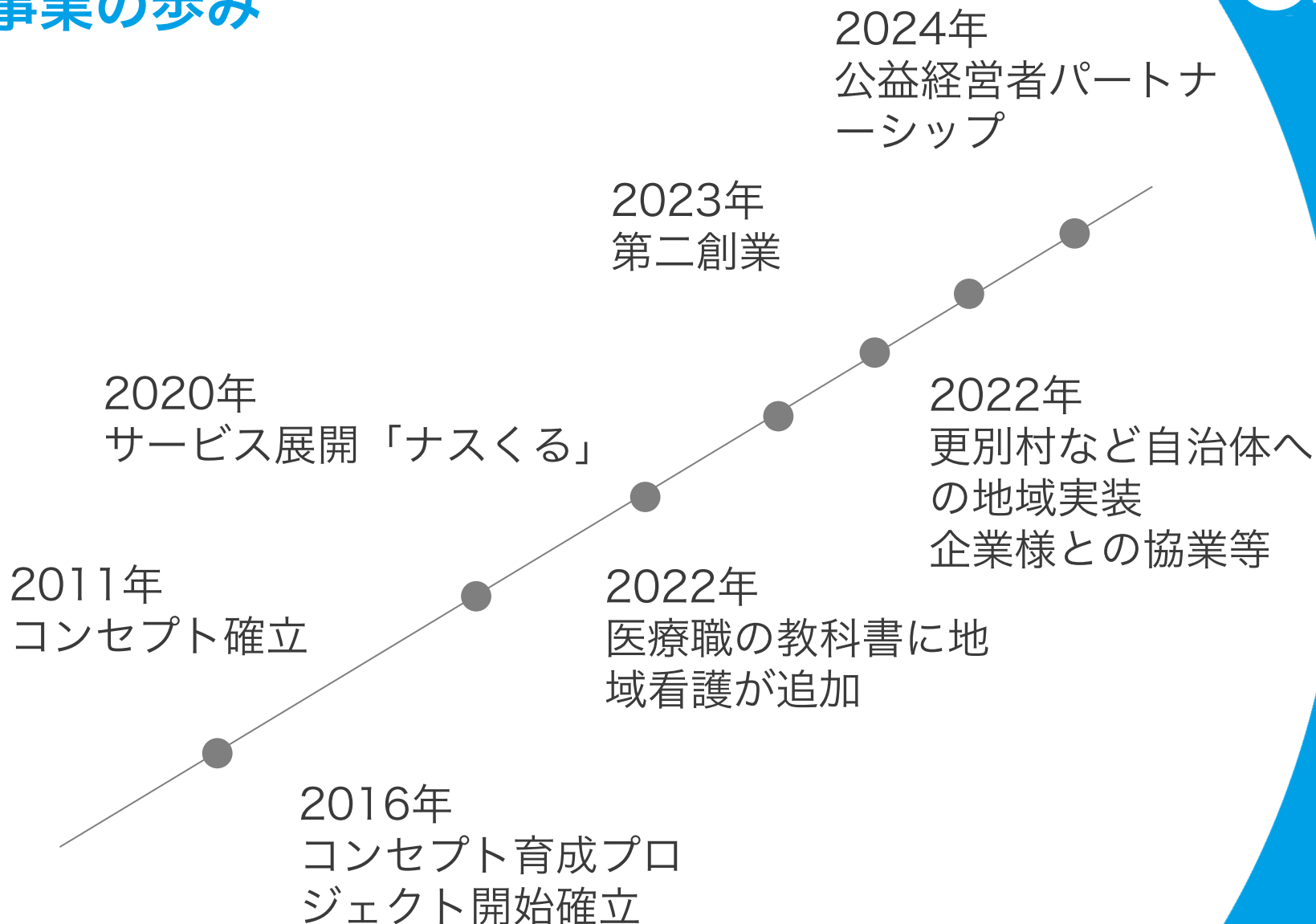
相互扶助のしくみづくりをプ  
ロダクト化

公益経営者の方々とのパート  
ナーシップ戦略

“生きる”を、進化させる新た  
なブランディング

第二創業期の組織基盤づくり  
(ヒト・モノ・カネ・チエ)

# 事業の歩み



# 見たい景色（いわゆるスーパーゴール）

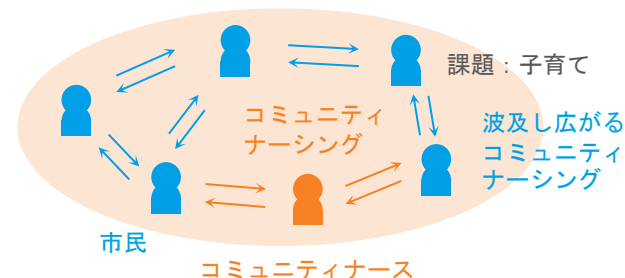
## 一億総コミュニティナース状態の実現

国・行政の分配により専門職が医療・介護・福祉サービスを提供

コミュニティナースが広がり、皆が相互に支え合う



社会全体をシフト



- 地域課題が解決
- 市民のWell-beingが向上



# インパクトを創出するための主要経営課題

## 相互扶助の新しい仕組みの“プロダクト化”

相互扶助の  
新しい仕組みを  
“プロダクト化”  
してみた

CNCの経営戦略①

株式会社CNC 代表取締役 矢田明子



# インパクトを創出するための主要経営課題

## 相互扶助の新しい仕組みの“プロダクト化”



# インパクトを創出するための主要経営課題

## 公益経営者の皆さまとのパートナーシップ戦略

現代の殿!?  
独自の美意識で生きる  
「公益経営者」とは

CNCの経営戦略②

株式会社CNC 代表取締役 矢田明子



# インパクトを創出するための主要経営課題

## 事業を創造的に推進する組織・経営のあり方

人のケイパビリティを組織・経営とともにどう進化させるか

- ・ 挑み、体現しているか
- ・ そんな状況でもやるの! ?のジャンプ

事業の  
心臓

どうあるべきか?

トライを体現するための  
ケイパビリティ論

ケイパビリティトライ人材

- ・ 事業コミュニティナーシングの取り組みにトライする



暮らしの住民の皆さま

- ・ 受け止め・実行・アジャスト
- ・ トライ人材の挑戦を受け止め、面白がり、地域住民ならではの発想でローカライズする



# ビジネスモデルと事業の成長性に対する考え

## ビジネスモデル

- 「未来の社会がどうあって欲しいかという希望を形づくる全体の仕組み」自体を私たちはビジネスモデル（システム）と捉えている

## 事業の成長性

- 前提：上記の「仕組み」により、どのように一億総コミュニティナース状態に近づく（影響力を持つ）事業成長のシナリオを描けているか？が弊社にとっての事業の成長の羅針盤としている
- それぞれの局面においてコミュニティナースングが最大化するには？という問いを中心に持って事業の運営/戦略の見直しを行なっている
- 上記のことから事業成長 = 金銭の売り上げのみではモニタリングできず、上記の「仕組み」によりどのように一億総コミュニティナース状態に近づけていくことができるかが弊社にとっての事業の成長と捉えている

# インパクトと企業成長・経済性のバランス に対する考え

- 事業推進にあたっては、みてみたい未来の景色の実現（＝一億総コミュニティナース状態の実現）を一義と考えている
- ビジョン実現に最も影響すると思う戦略を選択している。コミュニティナースの普及・拡大と組織・事業規模の成長は必ずしも比例しない。パートナーシップ協業などの最適な連携体制の組み方を探求し、同時に事業の推進に適した柔軟で創造性に富んだ組織づくりを目指している
- またそのためのファイナンスやエグジットのあり方を探求している
- 想定する社会的価値は長期の時間軸も含んでおり、関係性等の無形なものを含んでいる。社会関係資本やWell-Being領域における先行研究は進みつつあるが、弊社の事業のアウトカム・インパクトを本質的に中期の時間軸で計画・測定・評価することは適さない部分もあり、それを前提にともに推し進めてくれる関係者と事業を構築・推進しているのが特徴である